

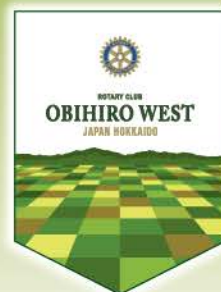


# 帯広西ロータリークラブ

## 第2284回例会

### 2019.8.8

# 会報



#### ■RI第2500地区テーマ■

知らずで語れず! ~ロータリーを学び、ロータリーを語り、ロータリーを楽しみ、そしてロータリーに誇りを持つ!~



#### ■クラブ・テーマ■

会員同士互いによく語り合い、友情と奉仕の輪を広げ、更に魅力ある西クラブにしよう!

#### ゲスト紹介

RI第2500地区ガバナー	吉田 潤司 様
第6分区ガバナー補佐	大友 広明 様
地区姉妹地区委員会 委員	郡 龍珍 様
地区青少年委員会 委員	吉田 栄一 様

#### パナー紹介



#### 会長報告

若林 剛 会長

本日は、吉田ガバナーをお迎えしての、ガバナー公式訪問例会です。まずもって、吉田ガバナーにおかれては、ハードスケジュールの中、帯広西クラブにお越しいただき改めて感謝いたします。7月の帯広RCをスタートに、今週も月曜日から第六分区を回られ、本日の当クラブの後、午後には足寄クラブを訪問されると前半が終わり、3か月に渡る公式訪問の丁度折り返しとなられます。大変お疲れのことと思います。釧路に戻られてからも、ご多忙とは思われますが、ご自愛頂くことを心より願います。本日も、小一時間に渡り会長幹事懇談でクラブの状況等をお話しさせていただきました。その後クラブ協議会に出席頂き、各委員長からの方針説明の後、吉田ガバナーからは、全ての委員会に対し感想・アドバイスを頂戴しました。また協議会には、平田会員・千葉会員・長平会員・高田会員・岡田会員がオブザーバーとして出席し、将来のための貴重な経験を積んだことを申し添えます。

5日(月)に5RCの会長幹事で、帯広市長・北海道新聞・十勝毎日新聞に表敬訪問したことを報告します。後ほど、吉田ガバナーより講話を頂きます。簡単ですが、会長報告といたします。

#### 会務報告

河西智子 幹事

- ①帯広南RC、8月12日(月)の例会は、祝日振替のため休会と致します。  
帯広RC、8月14日(水)の例会は、休会と致します。  
帯広西RC、8月15日(木)の例会は、休会と致します。  
帯広北RC、8月16日(金)の例会は、休会と致します。
- ②帯広北RC、家族野遊会開催のご案内  
日時 8月24日(土) 午後5時30分  
場所 道新花火大会特設会場(十勝川河川敷)  
※尚、8月23日(金)の繰下げ例会と致します。
- ③帯広南RC、家族野遊会開催のご案内  
日時 8月25日(日) 午前10時  
場所 帯広ひまわり幼稚園  
※尚、8月26日(月)の繰上げ例会と致します。
- ④帯広東RC、家族野遊会開催のご案内  
日時 8月25日(日) 午前9時45分  
場所 帯広市畜産物加工研修センター  
※尚、8月27日(火)の繰上げ例会と致します。
- ⑤帯広西RC、夜間例会開催のご案内  
日時 8月29日(木) 午後6時30分  
場所 北海道ホテル
- ⑥帯広西RC、家族野遊会開催のご案内  
日時 9月8日(日) 午前11時(例会開始)  
場所 十勝川温泉  
(竹中水産(池田町千代田861-2)他)  
バス乗車 10時20分  
とかちプラザ東側集合(10:30出発)



会長 若林 剛 副会長 上垣香世子 会場監督理事 近藤 真治 発行：広報委員会  
幹事 河西 智子 副会長 久保 且佳 プログラム委員理事 奥 敏則 委員長 辻田 茂生 (副)松原 宏樹



例会日/木曜日 12時30分~13時30分 例会場/北海道ホテル 帯広市西7条南19丁目1(TEL21-0001)  
創立/1972年2月24日 事務局/帯広経済センタービル4階 TEL25-7347(直通) FAX28-6033

## ニコニコ献金

吉田 潤二 ガバナー

公式訪問ということでニコニコ献金。

柴田 和明 パストガバナー

吉田ガバナー公式訪問大変ご苦労様です。

若林 剛 会長

本日ガバナー公式訪問宜しくお願ひ致します。

長平 圭太 会員

ホールインワンを達成しました。

古田敦則 会員

堂山 啓太 会員

苦節十四年、ゴルフ同好会で優勝することができました。

森 房明 会員

前回同好会コンペで真中賞をいただきました！苦節8年、次回こそ優勝ねらいます！！

古田 敦則 会員

10年ぶりにニコニコ発表させていただきます。

## ◇プログラム

理事会



## 「ガバナー講話」

RI第2500地区ガバナー 吉田 潤司 様

ガバナー補佐 大友 広明 様

皆さんこんにちは。なんかあんまりそんなに緊張しないタイプですが凄く今日は緊張しています。本当に心臓がドキドキしています。がちょっとお話しさせていただきます。

公式訪問の歴代ガバナー挨拶ですが、やはりロータリーのことを中心に話されたと思います。私が国際協議会に行きました時にマローニーさんはロータリーの話しはほとんどなかった。私が聞いている限り講演の4分の3が会員の減少危機、会員増強の点についてずっと話されました。残りの4分の1の時間でロータリーは世界をつなぐという話をされました。私はそういう話を聞きましてマローニーさんは会員減少危機感、それから増強しなければならぬ思いが凄く強く、私も増強についてお話しをさせていただくことにしました。私の自己紹介ですが、私は1943年の生まれで現在76歳です。そのロータリークラブに入会は36歳で入りちょうど今年で在籍40年になります。もちろん会長とガバナー補佐を経験しまして、2019年にガバナーになりました。私の仕事は総合ビル管理と警備業を営んでおります。私の趣味は弓を引いたり、ピアノ弾いたり、テレビで囲碁の解説NHKの囲碁講座を見たりするのがすごく好きな男です。私の安らぎの時は1日1回お風呂に入りますが、この時お風呂で詩吟をうなっているときが一番気分のいい時間です。これは女房にも邪魔されずに大きな声で歌っております。

今の心境はサンディエゴに行き増強セミナーを受けて、やはり会員増強しなければということで私は67クラブ中半分は30人以下のクラブで、そのクラブの活性化の手助けをしたいと思っています。マローニーさんは国際協議会でこういう話から始まりました。マローニーさんがエレクトの時にロータリーの会員が120万人を割ってしまった。ロータリーが代々この120万を割ってしまったら、会員が一気に減ってしまうと危機感を持っていて、ロータリーは今危機的な状況にあると私たちに警鐘をならしました。辞めた原因を除去しないで、検証しないで、今までと同じように増強しているのであれば穴の開いたバケツに水をそそぐのと同じと話されました。では退会する理由ってなんだろうかと、いろいろ調べたら退会した人はロータリーにはメリットがない、つまらない、みんなを覚えられない、何をしているかわからない、忙しくて出席できない、こういう理由で退会をする。でもこういうことを言って、退会する

人がいたら、例会にちゃんと出てくればいいじゃないか、もっとみんなと交わればいいじゃないか、いろんな会合に参加すればいいじゃないか、もっと勉強すればいいじゃないかと思います。マローニーさんは一刀両断に切り捨てたらだめ、この原因、理由を取り除かなくては行けない。クラブ、会員、スポンサーがなぜこの人達をケアできなかったのか。私の地区の方針は「知らずで語れず」を作りました。これからこの方針の説明をします。

ロータリーを知っていますかと質問しました。知っていると言った人は20%、名前だけは聞いたことがある40%、いや全く聞いたことない40%でロータリーのことはほとんど知らない。これだけすばらしい活動しているのに非常に残念な結果です。でも知っていると言った人もロータリーはお金持ちの集まり、ロータリーは経営者のみが集まっている団体、ロータリーは年寄りの暇つぶしの団体、ロータリーは自己満足の集まり。ひどいのは、みんなでご飯食べる団体というような答えだった。これはほんとに恥ずかしい話です。ロータリアンにロータリーとは何ですかと聞くところからというふうに見える人が多い。ロータリーは世界一の奉仕団体です。ロータリーは異業種の交流会です。いろんな会員と知り合いになれます。一つ一つどれも間違いではない。皆様方はロータリーとはなんですかと、聞かれたことあると思いますが、この時がチャンスです。この聞いた人は関心を持っています。この関心を持っている人に対して、どう説明すればいいのか、どのように説明すればいいのか、そうすることで相手の人はより以上に興味を持って、そんなすばらしいなら、私も入ってみたいと結び付けがたいのです。でも今のように異業種の交流会ですとか、世界一の奉仕団体それだけでは誰も入ってきません。私にロータリーは何かと聞かれたら、これ私の答えではなくてゾーンコーディネーターの人たちが、いろいろ考えたものですが、私がちょっと気に入ったことが3つありました。

ひとつ目は、自分自身と自分の職業を磨きながら、地域が国際社会に奉仕する人々の集まりなんです。あなたも入会しませんか。これ非常に的確に表しています。私がよく言いますのは、人道的な奉仕を行い、あらゆる職業において、高度の道德基準を守ることを奨励し、かつ世界における親善と平和の確立に寄与することを目指し、実業人及び専門職業人が世界的に結びあった団体です。いろんな奉仕団体があ



りますけど、世界平和をうたった、団体はあまりないです。ロータリーは世界平和をうたっています。こういう団体なんですがあなたも入会しませんか。これはより深くはぼ完璧にロータリーのことを表していると思いますね。ロータリーは日頃のストレスから解放でき、癒しの団体です。友達と語り合い明日への活力を作る団体です。また地元、国内、世界で多くの奉仕活動をしています。百聞は一見にしかず。あなたも入会しませんか。私はロータリー40年入っていました。例会が毎週木曜日で、木曜日例会ごとに一週間いろんなことがあったことを友達と会って話をすることによってストレスから解放され癒されたと思います。またそのとき、来週一週間また頑張ろうって、こういうふうに思っていました。だから私は40年続いたのです。これはどのクラブも長い歴史の中で、同じようなことをずっとやって、なぜ続くかという、こうのかなと私は思います。ロータリーの最大の欠点は、何かと調べたところロータリアンがロータリーに誇りを持っていないことが一番の欠点です。すばらしいことやっている団体なのに、あとロータリーは楽しい団体で入ればわかりますよと非常に簡単に言ってしまう。本当はこれだけのことをやっているのだから、もっと自信を持って誇りをもって語らないのかなと思います。今の若い人にロータリーに入らないか、いろんな人がいる、社長さんがいっぱいいるよと言ったら、だから何なのって言われます。だから何をやっているのか、どんなことが出来るのかを言うことですね。今度、私はこの調べて語る中には学んで語れる、ロータリーに誇りを持つことが一番大事なのです。われわれはロータリーでこれだけの色々なことをやっています。自分でもって一生懸命学ぼうとする四つのテストの通りしたいと、もっといろんなことをやっている。そしていろいろな奉仕活動も参加したいと思っている。こんなことを堂々と語られるようにならなければならないと思います。ロータリーのことを学んで知らなければ語れないのです。だから私は「知らず語れず」を作りました。

会員増強をマローニーさんは今本当に強い危機感を持っています。ロータリーの一番の役割は会員増強なのです。だから会員増強は私の一番大きな役割なのです。そして10年後20年後のクラブを考えれば、必ず自然減はあるのです。ですから会員増強しなければ必ず衰退するのです。私は今回帯広西ロータリーはすばらしいクラブと思いました。本当に一生懸命やっていると思いました。うらやましいなと思ったくらいです。でも大変失礼な言い方ですが、会長にはちょっと現状に満足しすぎじゃないですかって言いました。これだけのクラブであれば100名を目指して欲しいと。100名目指して帯広ナンバーワンのクラブになる意気込みが大事じゃないですかと。今年は75名とか77名、1、2名の増強は増強にはならないのですよ。大きな目標をもって、いかなければ増強はできないのです。ぜひ帯広西ロータリークラブは100名を目指していただきたいと思います。それからご存じだと思いますが、驚異の一年間に52名増強した高崎ロータリークラブ1名退会しましたが51名の高崎ロータリーのこの時の会長が高崎経済大学の教授なのですが、この教授がエレクトの時に高崎ロータリークラブ最盛期から見たら三分の一になってしまったのです。ドンドン減ってしまって、ぼやぼやしたらほんとに消滅してしまうというその時にいろいろと考えまして、どうしたらいいだろうかと一年間かけて増強作戦を会長は考えたのです。その増強作戦をお話します。これはこの通りやって下さいとかじゃないです。こういう例もありますのでお話をします。これ皆様やっていると思うのですが、候補者を勝手に皆さんはバラバラに候補者をリストアップします。そうすると、10人ぐらリストアップし、ある人は30人する。当然ですがダブってそのダブりを整理して一覧表を作って、1,2,3,4,5、と勧誘する順番を付けてみる。そしてこの時の会長のお話の

一番大事なものは、「組織的に勧誘しないとだめです」待っていても誰も入会しないと、会長エレクトのときに時の会長がもう大変だと危機感を持ちまして100万円かけて新聞に広告を出したのですが、結局反応はたった1件「ロータリーってなんですかって」という反応だけで誰も入ってこなかった。だから待っていても意味がないのです。それでこの会長が言うことには勧誘はグループで下さい。それから入会する人を探してマンツーマンでは、ほんとに効果ないです。それはもったいないやり方、極端にこの会長はこれはナンセンスなやり方とまで言っていました。勧誘はこういうふうな順番でスタートします。まずAさんを攻める時、業界の3、4人のグループで行くのです。グループで攻めて、そして断られたら次のグループが行く。マンツーマンで行きますと大体「今忙しいから待ってくれ」これで終わっちゃう。でもグループで攻めますと「ロータリー入りませんか」と言って、「いや今忙しいから」と言われたら、別の人が、いやクラブにはもっと忙しい人がいて、「みんなロータリーを楽しんでいますよ」また別の人は「いや将来もっと忙しくなるはず、今のうちに入っておきましょう」とか、またある人は「忙しい人は時間を使うのが上手いですよ」。いろいろな話法ができるのです。だからグループで攻めるのです。そして私はわかるのですが何人から言われますと、そんなに私を待っているのか、みんながそんなに私に来てほしいのだろうかと思ってしまう。マンツーマンで入りませんかでは、そこまでの気持ちが働かないのです。それをやりまして何回も攻めて行くと、ほとんど諦めて入会します。諦めて納得して入会するのです。マンツーマンで勧誘すると何故入会してくれないか、これ皆さんロータリー入りませんか?わかったというケースはほとんどないのです。少なくとも最低でも2、3回は断ります。なぜ断るのかと言いますと、一般に人間っていうのは群れる動物で、どこかに所属したいって本当はあるんです。でもまた別の本能としまして、もう言われたら取りあえず断っておくかっていうのが多いんです。何人もの人に誘われますとこの断りの気持ちが消えていきまして根負けして入会するんです。この心構えここは凄く大事なことなんです。

クラブの歴史伝統事業を熱く語り、誇りを持って語り、私はこの西クラブがこれだけすばらしいクラブだということに誇りをもって語るってことが大事なのです。それから耳からじゃなくて、目からも訴えるためにパンフレット用意し今日は地区で作りましたパンフレット一応持ってまいりましたので、これをぜひ参考にさせていただきたいのです。必ずパンフレット渡す。そして最後に大事なことは「考えておく」って言ったら、また翌朝行って「どうですか?」そんなに早く結論でるはずないと言ったら、じゃまた次の朝行く。勧誘は短期決戦が鉄則なのです短期で攻めるのです。これは皆さんたちにもあると思いますが、友達に「ロータリーに入らないかい」って言って、今忙しいからとそのままにして、半年後に行ったら、ばけちゃいます。ですから短期なのです。それは1回言って入らないと返答したことは1回保留にしておいて、また別の者がそれを何カ月後にまた行く。この高崎方式は25名だったときにスタートして、今145名です。しかも凄くことは誰も辞めないことです。みんな納得して入っているから、誰も辞めないのです。これはすばらしいことです。多くは、たくさんの方が入会しても、たくさん辞めてしまう。玉突きになってしまうのですが、誇りと熱意を持って勧誘したことから退会をしないのです。これが大事なことです。そしてこの高崎方式をやって、増強したクラブも何クラブもありますし、この会長がRIから表彰を受けましたが、セミナーにも来ましたが、非常に優しい口調の人だったんです。私は一つの方法としてすばらしい方法だと思います。全ての活動源は会員増強です。決して西クラブこれだ

けすばらしいクラブで現在はちょうどいいのだと、ここで20人増えたらどうになってしまうのかと、でも皆さん明日20人増えるわけではないのですよね。急に20人増えましたから大変です。会場の席、バッチ用意やら、でも毎月少しずつ増えていくわけですから、新会員はちゃんとクラブに同化していきます。それとネガティブになってはだめなのです。これは増強について、地方の小さい町行きますと、いやうちの町は景気悪いからとか、うちの町はライオンズがあるからという町は、増強できない言い訳をしているだけなのです。こういうことは一切言わない。大事なことは可能性ある人を見逃しているだけなのです。可能性のある人見逃しているわけですから何とかみんなで見逃している人を発掘することが大事なのです。ぜひ発掘して下さい。なんと言っても会員増強です。会員増強、会員増強ロータリーアンの役目。一番大きな役割は増強なのです。増強が一番の役割です。決して自分たちで、今ちょうどいいから増強ストップしよう、これはRIのルール違反です。増強しなさい、増強しなさいということはすごく大事なことです。

私は2500地区が活力あるクラブになって欲しいと思ってみんなのクラブがどのクラブも30人以上なれば、30人以上になりますと予算組みが少し楽になります。人もたくさんいて人的な応援もたくさんできます。また新しい人入ることになって新しいアイデアがわいてきます。ぜひ活力ある2500地区それから魅力のある2500地区。他の地区から見ると2500地区は凄いな、がんばっているな。今2500地区の魅力は自然がいっぱいの中で活動しているとか、そういうぐらいしか言われてない。それからそんなに増強してロータリーアンがいっぱいいる。うらやましい。こういうクラブに、地区になりたいと思うのです。これは私一人ではできません。皆さんがぜひ作っていただきたい。何回も言いますが帯広は第6分区で100名突破クラブはないんですねまだ残念ながら。西クラブが100名を突破するクラブになっていただければ他のクラブはあわてるか何かしてやっぱり自分たちも増やそう100名いったのならじゃ105名にしようとなってきますので、ぜひ100名を超えるクラブになっていただきたいと思います。私の話は以上でございますけど最後に地区大会の宣伝だけさせてもらいます。大会はちょっと方式を少し変えました。帯広ですから朝早く今までは従来8時半登録9時開始でも帯広だったら間に合ったんですが、もし釧路でそれをやりますと例えば3分区旭川から上のほうは前泊をしないとイケなく大変な状況です。なぜそれを楽にするためとこの地区大会実行委員会はどうしてみんな途中でいなくなんだろうか。地区大会のプログラムやっているのですが、それはそうです朝の9時から延々と拘束して、いれといっても大変です。あの椅子に座ってお尻が痛くなりますし、結局は抜けてしまう。それからプログラムの中身もうちょっと精査しなければ。私もいろいろ調べて地区大会でやるべきことの2つのやるべきことの中には講演を聞いて勉強しようとか懇親会で交友を深めようっていうのは、大きなコンセプトになっています。これをやりたい、それでこれは省略したわけじゃないです。中身をいろいろ精査しました結果大会初日に持っていけるものがあればまた多少省略できるものもあるのではないかと。そうしますと三時間短縮できました。それでこの形になりました。これは他の地区、関東地区ではもう昼からの大会っていうのは結構だぶ増えてきました。うちの小船井バスターガバナーはいろんなところのパンフレットプログラムを持ってきて見せてもらいましたがやはり12時開始がけっこうあり私たちもそれにしました。それから懇親会は椅子席にしました。いつも懇親会が始まりますと、始まったと思うといなくなってしまう。料理がもつたない。でも考えてもしょうがないのですよね。もう疲れたし足腰も痛くなりますけど、これはたまたま会場がありましたので椅子席にしましてゆっくりできるようにしました。大体7時から7時半までに終

ります。その後ぜひ釧路町の夜の街に流れていただきましてまた皆さんでもって交流していただきたいと思います。記念講演は私が今年の方針でもありますのでポリオの話について、表題はまだ決まってないですが、ロータリーはもともとポリオと、最初はクラブの会員がやっていたことなのですが、その当時、時にWHOでポリオをロータリーこれを撲滅してやろうってことで日本政府にどっかの団体を紹介してほしいし、お金も出して欲しいと話がありまして、そのときにWHO西太平洋事務局長の小見先生、この方はお医者さんなのですが、この方に相談しましたところ、それはロータリーが一番だやってことで、そこからロータリーがかかわることになりました。それでその人がロータリーのその後に相談に乗ったり、どんな状況か見たり、ポリオのワクチン当時も参加しながらやっけていまして、あとこの流れを見てきましたし、十年ぐらい前に事務局長を退任しましたけども、ロータリーのスタートから覚えておりますので、その方の講演を聞く予定です。

いずれにしてもこういう内容で行います。ぜひ地区大会いらしていただきまして、楽しんでいただきまして、少しポリオの勉強していただければと思います。たくさん皆さんをお待ちしております。私の話はなんかつまらない話ばかりで増強の話ばかりでしたが、西クラブの皆さん現状に満足しないで下さいね。これは楽しいクラブだからといって新しい人が入ってきたら今までの雰囲気壊れんじやないかって、新しい人が入ってきたことでまた別のことが出てくるのです。一応100人を例会会長挨拶の時に必ず言っていたいて皆様にぜひ100人100人100人100人です。25人増やせばいい。たった25人なのです。だからこれを3人増強しようとか5人増強しようとかでは100人できるわけじゃないですか。たった25人ですからちょっと皆さん頑張れば25人できますのでぜひお願いをいたします。ありがとうございました。

#### 大友ガバナー補佐

貴重なガバナーの講演の後貴重なお時間をいただき、10クラブ回って今日が最後の1つ前、当クラブのガバナー公式訪問で、あと足寄クラブで最終的に11クラブ終わりますけども、まだロータリーに関してはまだまだ勉強不足でロータリーのことは語れませんので、ほかの10クラブを回って西クラブのことをお話させていただきました。今日も大勢の会員の方が出席していただいて本当にありがたいと思います。ロータリー活動はやはりメンバーによってやっているわけですがでも会員同士が分かちあって、ほんとに西クラブは仲良くやっているという話を他クラブでさせていただきました。自慢しているのではないかと言われていますけども、実際本当のことを私はお話しさせていただきました。一時は会員も少なく危機的な時もありましたが、そこから今75名でほんとに今日も大勢出席していただいて、70パーセント以上です。申し訳ないですけども他クラブは会員の半数ぐらいの出席でございます。ガバナーにもそういうお話しをさせていただいて、今日はほんとに皆さん来てくれるかなと本当はちょっと心配でしたが、さすが西クラブのメンバーは何があっても例会をお楽しみに来て頂くということで本当にうれしく思います。

こういう話しかできませんが、ガバナーから100人という大きな目標を若林会長に頂いております。西クラブは、きちんと名簿作って毎年毎年、勧誘する方のリストアップして、みんなでやっておりますので、今の結果になったのではないかと思います。これから皆さんががんばって100人にしていただきたいと思います。今年若林会長のもと楽しいロータリーにしていいただければと思います。本日はありがとうございました。

